

バス停～自宅まで ラストワンマイルの超小型モビリティを実験
つちうらMaaS実証実験
自動運転一人乗りロボ「ラクロ™」を活用した
サービス提供契約を株式会社 ZMP と締結



Robot of Everything

関東鉄道株式会社（茨城県土浦市）は、「つちうらMaaS実証実験」の実施にあたり、株式会社ZMP（東京都文京区）と自動運転一人乗りロボ「RakuRo™（ラクロ）」を活用したサービスの提供に関する契約を締結しました。

ラクロはシニアカーや電動車いすと異なりジョイスティックなどを使った手動操作も必要のない自律移動機能を搭載しているため、誤操作などによる事故も回避できバス停から自宅までラストワンマイルを担う安全性の高いモビリティとして活用が期待されています。さらに豊かな表情や声によるコミュニケーションも可能なことから、人と共生するロボットとして周囲の歩行者などと交流を図りながら走行することで街を明るくするなどの効果も期待されます。

今回、土浦市新治地区において、AIコミュニティバスのバス停から地域にお住まいの方のご自宅までを想定した区間でラクロの走行実験を行い、公共交通不便地域における活用可能性を検証してまいります。

実証実験は2021年2月下旬を予定しております。詳細は別途お知らせいたします。

以上